

米国環境保護庁
ワシントン D.C 20460

大気放射局

2014年3月21日

ENERGY STAR®小型ネットワーク機器の関係者もしくは他の関係団体各位

米国環境保護庁(EPA)は、関係者より小型ネットワーク機器測定明確化に関する質問を受け取った。EPAは回答として下記の2件の明確化を提供し、すべての小型ネットワーク機器測定において、すべての製品に共通に正しく行われることとする。小型ネットワーク機器エネルギースター測定に関するすべてのセクションは、確定測定方法(2013年11月改訂版)を参照すること。

高データ速度測定の明確化

特定の装置は、セクション7.1.A項に示されたトラフィックレベルが適用できないことがわかり、イーサネット休止により、パケットロスを経ずにトラフィックレベルを保持していた。休止はしたが、パケットロスは高くなる。高データ速度テストの意図は、容量限界にストレスを与えて装置の出力レベルを示すことである。従って、パケットロスは重要ではない。測定者はシンプルに規定速度におけるトラフィックを送受信し、そのための構成を行うべきである。UUTが速度達成を妨げる場合でも、テストには完全に対応している。このケースでは、セクション8.2項に説明された手順に従い、測定者から伝達された実際に達成した高データ速度のレポートを行う。

ギガビットイーサネットリンクの明確化

ギガビットイーサネットリンクでの500 Mb/s トラフィックとは、各方向においてなのか、またはスプリットの各方向において250 Mb/sであることなのかに関する質問があった。試験方法の意図は、このケースでの試験は各方向で500 Mb/s とする。

小型ネットワーク機器は、すでに測定をされていたり、適合を証明されている場合、上記の明確化とは異なる仮定を用いても再テストは必要としない。EPAは今後の全ての小型ネットワーク機器のテストにおいて、適合工程の一部として、これらの説明を考慮に入れることを求める。

質問はSong.Una@epa.gov ((215) 967-9407)、もしくはICF International John.Clinger@icfi.com ((215) 967-9407) に連絡すること。

ENERGY STAR への協力に感謝する。

Sincerely,

Una Song

EPA Product Manager

ENERGY STAR for Office Equipment and Consumer Electronics

以上